

● 平成 30 年度 『病院がプラネタリウム』 ●

星つむぎ村スタッフ：高橋氏 跡部氏

実施日時：平成 30 年 6 月 28 日（木） 10：30～16：00

会 場：広島大学病院 小児科病棟・先進病棟

対 象 者：入院中の子どもたちの家族、支援関係者

参 加 者：約 53 名 保護者・医療従事者・院内学級教師

（子ども おおよそ 26 名）

担当：小児難病相談室

● 内容

- ① 小児科病棟（4 階）にてドーム上映
2 回、個室にて天井投影 1 回
- ② 先進病棟（3 階）個室で天井投影 4 回

● アンケート結果より

＜参加された方の感想＞

「びょういんでプラネタリウムを
みれてうれしかったです」「病院の中
ですが、楽しいことが体験できました。
つらい思い出ばかりじゃなく、楽しい、
面白かったって思えることが出来た」
「イベントがあると知った時から
ずっと楽しみにしていました。想像し
ていた以上のプラネタリウムとステキな
空間でした。ありがとうございました」

「入院生活という様々なストレスがある中に、特別感のある楽しい時間を過ごせた子ども達や付き添いの方が多かった」

● 担当者より一言

昨年度より計画していた「病院がプラネタリウム」をようやく開催することが出来ました。山梨県の一般社団法人「星つむぎの村」より星空・宇宙を届けていただきました。プレイルームにドームを設置し、入院中の子ども達と保護者の方、スタッフに、星つむぎの村の高橋さんの穏やかなナレーションと共にちょっとした宇宙旅行を楽しんでいただきました。個室では個々のお子さんの生まれた日の星空が映し出され、保護者の方の感動もひとしおだった様です。

遠方からお越しの星つむぎ村のスタッフには感謝の言葉しかありません。来年度以降も広島で継続開催していきたいと思っております。

